

全司法労働組合青年協議会発行「時の窓は、青年みんなに配りましょう」



ときのまど

時の窓

No.228



【青年協HP】
※時の窓バック
ナンバー掲載



【青年協からの新
採用メッセージ&
インタビュー動画】

全国の青年・総研生の声をとどけ職場環境改善へ

青年協第2回常任委員会・最高裁交渉

青年協は、11月14日～15日に第2回常任委員会と引き続く最高裁交渉を実施しました。交渉には、青年協役員とオブザーバーの合計10人が出席し、青年の厳しい生活実態や職場の実情、総研生アンケートや意見交換会などで把握した総研生の実態等を訴え、当局を追及しました。

2022年8月越後湯沢 全国友好祭典の開催に向け準備！

14日の常任委員会では、第31回定期総会で確立した運動方針に基づき、通年的なとりくみ（組織強化・拡大、学習活動など）や各闘争期でのとりくみ（春闘期：青年の暮らしむきアンケート、諸要求期：異動要求調査・一人一言要求など）を討議して具体化を図りました。

また、2022年8月に越後湯沢で開催される「全国友好祭典」についても、多くの青年が交流を深めつつ、学習もできる内容を検討しており、開催にむけて着々と準備を進めています。

常任委員会での議論



会議と交渉に先立って、総研生に対し、現庁での修習環境、研修所でのコロナ対策や研修環境等に関するアンケートを実施し、総研生の実情を把握しました。また、意見交換会や交流会も行い、総研生同士のつながりをつくることとともに、参加した総研生からさらに深く、実情や意見を聴きました。

CE試験の有効受験者総数開示 一部773人↑ 二部633人↑

【CE試験有効受験者総数等の推移】

※合格者は、暫定数(実施要領記載の入所予定人員)

	年 (CE)	2017 (69)	2018 (70)	2019 (71)※	2020 (72)※	2021 (73)※
一部	受験者(人)	965	890	803	755	773
	合格者(人)	190	200	200	200	190
	合格率(%)	19.7	22.5	24.9	26.5	24.6
二部	受験者(人)	562	597	600	628	633
	合格者(人)	59	68	70	80	100
	合格率(%)	10.5	11.4	11.7	12.7	15.8

最高裁交渉の様子



総研生の研修環境改善 総研生アンケートなどで当局を追及

15日の交渉においては、賃金、諸手当、育児休業等の代替要員の確保、異動、総研生の研修環境改善、システム改修、人員の確保、ただ働き残業の根絶、新型コロナ対策など、青年層にとって重点となる課題について当局を追及しました。

また、各地の青年協役員及びオブザーバーから青年の生活実態や職場の実情、総研生アンケートや意見交換会などで集約した総研生の意見を直接訴え、その改善を求めました。書研生の実務修習や研修所での調査作成について、「いまだに手書きでの作成を求められることに驚いた」との意見があり、研修生に対しては、研修所や原庁での修習中はパソコンを貸与し、できるだけ実務に即した形で研修を受けられるような体制整備を求めました。

(詳細は「Network No.182」をご確認ください)

書記官養成課程生 一人1台のパソコン整備へ！

12月7日に行った本部の人事局長交渉において、来年度から書記官養成課程生に対して、一人1台の研修用パソコンを整備することを検討していることが明らかになりました。調査官養成課程生に対してもパソコンが整備されるよう引き続き、要求を伝えていきます。

最高裁回答→「裁判手続のIT化の進展も見据え、法律実務家として実践的な学修を行うことを目的として、来年度からの書記官養成課程研修生に対して、一人1台の研修用パソコンを整備することを検討しているところである。」

青年の暮らしむきアンケート実施中!!

～あなたの声を聞かせてください～

暮らしむきアンケートの目的

この暮らしむきアンケートは、裁判所で働く青年の生活実態や職場実態を把握し、2022年「春闘」※以降における交渉の追及点や資料とすることを目的として実施するものです。

青年協は、賃金要求として、青年が「自立して生活できる賃金」「結婚してまともに暮らせる賃金」を実現するよう最高裁交渉において追及していますので、賃上げ要求額や生活実態等を正確に把握したいと考えています。

未加入者の方も含めて、青年全員からの集約を目指していますので、ご協力をお願いいたします。

なお、本アンケートは、各支部青年部等の独自要求の確立や交渉での追及点等としても活用させていただきます。

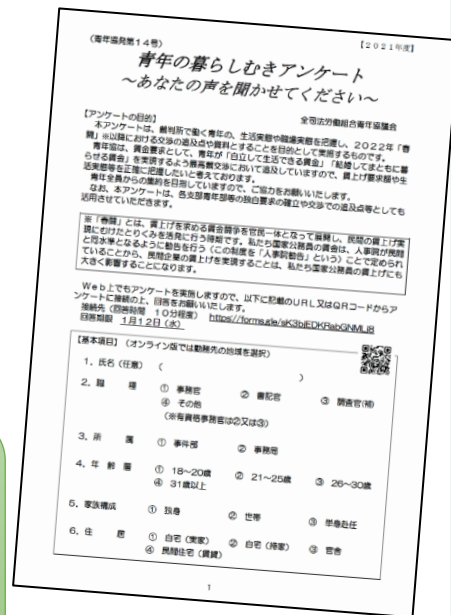
※「春闘」って？

賃上げを求める賃金闘争を官民一体となって展開し、民間の賃上げ実現にむけたとりくみを活発に行う時期です。私たち国家公務員の賃金は、人事院が民間と同水準となるように勧告を行う（この制度を「人事院勧告」という）ことで定められていることから、民間企業の賃上げを実現することは、私たち国家公務員の賃上げにも大きく影響することになります。

Web上でもアンケートを実施していますので、ぜひ気軽に回答してくださいね!

<https://forms.gle/sK3bjEDKRabGNMLj8>

回答期限 1月12日(水)



Googleフォーム
でアンケート
QRコード

国公青年交流集会プレ企画を開催

来年の12月に再結集を!!

12月5日に国公青年フォーラム主催の「国公青年交流集会プレ企画」が開催され、全体講演では芸人でYouTuberの「せやろがいおじさん」から、現在の情勢と青年に考えてもらいたいことについて講演を受けました。また、オンラインレクではオノマトベ連想ゲームや価値観平均ゲームを行い、様々な単組の青年と交流を深めました。

このプレ企画って？

2021年12月に滋賀県長浜市で開催予定だった「国公青年交流集会2021 connect」が2022年12月に延期となったことから、来年の交流集会の成功に向けて開催したものです。

国公青年交流集会って？

全国各地の公務職場で働く青年組合員が集まって、学習や討議、レクリエーションなどを通じて交流を図り、明日の労働組合の運動を考える場となります。

前回の交流集会は2年前に福島県のスパリゾートハワイアンズで開催し、全国から様々な組織の青年が集まり「学習」と「交流」を深めました。そして、この流れを汲む新たな交流集会として“connect”が開催されます。コロナ禍により、青年の交流の場や学習の機会が少なくなり、悩みや不安を語り合うことが難しくなっていますが、このような状況下でも青年同士がつながりをもてることをテーマに企画しています。

開催時期が近くなりましたら参加募集をしますので、ぜひみんなでご参加ください!

国公青年フォーラムって？

国公労連が青年の要求実現と学習・交流をすすめ、青年の育成をめざすとともに、青年が自主的に運営するための組織として2018年に立ち上げた組織です。

現在の運営委員長は全司法青年協議長の岡野健太さんです。

